

## 委員長ご挨拶

5月のお便り発行後、運営委員で3回の会議が開かれました。現在昇降口右手にある生徒作品展示スペースのリニューアルについて話し合いを行っています。川上地区連合町内会で以前より交流のある北海道下川町と連携で木材提供協力を頂き進めて行く予定です。保護者の方や来校者の方にも目に入るこの場所が、作品を作る生徒の励みや足を止めて生徒の活動に会話が行われることを目指し活動しています。何かご意見があればお寄せ下さい。

小黒万里子

## 現在の活動

昇降口にある作品展示スペース（写真）に飾られている子どもたちの作品を、来校時にご覧になったことのある方も多いかと思います。壁に美術部の作品が飾られていることもありますね。少し薄暗く、作品を全て飾るには若干狭いこの場所を、明るくゆとりを持って作品を展示できる空間にリニューアルしようと、現在話し合いを進めています。生徒たちの作品をより見やすく展示できるように美術科の先生からもご意見をいただき、さらに下のスペースには、秋葉中学校の30年の歩みが分かる資料を展示できるような、新しい棚の設置を考えております。

既成の棚を並べた方が良いか、この場所に合う棚を作った方が良いか、見積もり合わせを行った結果、棚を作ることとなりました。棚の設計・作製には、戸塚区や川上地区連合町内会と友好協定を結んでいる北海道下川町の皆さまにも、ご協力いただいております。照明もLEDに変わります。今年度中の完成を目指しておりますので、応援よろしく願いいたします。



## 口座を開設しました!

平成26年度と平成27年度のPTA総会において、PTA部活動協力費及び30周年事業費の残金を、秋葉中学校の教育活動や生徒たちを支援する「秋葉中ファンド」の設立基金とすることが承認されました。5月22日のPTA総会では、委員長よりファンドの設立の挨拶があり、「ファンドNEWS 創刊号」の配布も行いました。そして、6月17日にゆうちょ銀行の口座を開設いたしました。

今まで秋葉中学校に関わった方々により積み立てられてきた、大切なお金によって設立された「秋葉ファンド」です。このファンドを通じて、学校や子どもたちにどのような支援ができるのかを、広くご意見を頂きながら考えていきたいと思っております。ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 秋葉中ファンドってなに？

秋葉中学校を寄付による物品や資金面で援助する「学校ファンド」です。

(「ファンド」という英語は、資金や基金という意味です。)

旭区の学校事務研究会の資料によれば、『学校ファンド』の設立については、2007年1月に策定された横浜教育ビジョン推進プログラムの中の『保護者・地域の学校運営への参画推進』の最重点事業のひとつとして位置づけられました。横浜市ではこれまでも学校独自の取り組みとして、様々な形態で保護者・地域からの学校支援が行われてきました。しかし今後は、より一層学校への物品やサービスの提供といった保護者・地域からの支援が進められるよう、横浜市では新たな試みとして『学校ファンド』という自主的に資金を管理・運営する仕組みを整理することとし、学校ファンドと学校の位置づけの検討が進められてきたのです。」とあります。

今後のファンドの収入は、秋葉中学校及び秋葉中学校の子どもたちを応援するというファンドの趣旨に賛同していただける方からの寄付によるものとなります。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



### \*\*\*寄付のお願い\*\*\*

口座はゆうちょ銀行に開設しておりますが、振り込み手数料は各自ご負担いただきますようお願い申し上げます。なお郵便局にキャッシュカードを作った口座をお持ちの方がATMで振り込まれますと、手数料は無料になります。また、今後は学校行事等で募金箱による寄付活動も行っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

【お振込先】 ゆうちょ銀行

●ゆうちょ銀行からの振り込み

記号 10230    口座番号 32756311    名義 アキバチュウファンド

●他金融機関からの振り込み

店名 ○二八 (ゼロ二八チ) 店番 028    普通預金 3275631    名義 アキバチュウファンド

※ 寄付は、個人様は1口500円、法人・団体様は1口1000円からお願いしております。

※ 秋葉中ファンドの規約や案内は、秋葉中学校のHP (<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/akiba/>) の「秋葉中ファンド」の部分をクリックしてご覧ください。今後は会計報告も載せる予定です。